

Contents

①② 海外への留学支援について

③ SIA NEWS

○「職業人と語る会」報告 ○外国人アーティスト絵画展
○「未来のための進路ガイダンス2016」開催 ○滋賀県総合防災訓練に出席

④ ミシガン州友好親善使節団レポート

滋賀デスクでの3年間をふりかえって

⑤ 今、この人に Interview

タイの織物販売会社「うさと」勤務 タッサニーヤー サエリーさん

⑥ おしえて世界のこと「お酒の飲み方、乾杯は？」

⑦⑧ SIA メンバーズ

人と人をむすぶ、
人と世界をむすぶ



Shiga Intercultural Association for Globalization

公益財団法人 滋賀県国際協会

〒520-0801 大津市のおの浜1丁目1番20号 ピアザ淡海2階

TEL.077-526-0931 FAX.077-510-0601

E-mail: siamail@mx.bw.dream.jp URL: http://www.s-i-a.or.jp

特集

海外への留学支援について

滋賀県国際協会では、第2期中期計画において、『国際感覚に優れたひとづくり』を掲げ、教育機関と連携した国際教育の普及や諸外国との交流事業等を推進することによりグローバル人材の育成に取り組んでいます。国においても、2020年までに留学する若者の倍増を目指し、2013年10月より留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」を官民協同で取り組まれています。

そこで、今回は様々な学生支援事業を総合的に展開されている独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）から、JASSOの活動紹介や学生の海外留学支援についてご紹介いただきました。

日本学生支援機構の活動紹介

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）は、「我が国の大学等において学ぶ学生等に対する適切な修学の環境を整備し、もって次代の社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に資するとともに、国際相互理解の増進に寄与すること」を目的として、平成16年4月に設立された団体で、奨学金貸与事業・留学生支援事業・学生生活支援事業の3つ事業の実施を通じて、学生への支援を行っています。

うち、留学生支援事業では、留学生の戦略的受入れ及びグローバル人材の育成のため、外国人留学生及び海外に留学する日本人学生への奨学金の給付、各種留学生交流プログラムや日本留学試験の実施、及び留学に関する情報の収集・提供等を実施しています。

海外留学支援への取組

日本人の海外留学者数が減少傾向にある中、我が国におけるグローバル人材の育成が重要な課題となっています。こうしたことを背景として、政府の教育再生

実行会議第3次提言「これからの大学教育等の在り方について」（平成25年5月）では、「意欲と能力のある全ての学生の留学実現に向け、日本人留学生を12万人に倍増する」ことを目標に掲げ、平成25年6月閣議決定「日本再興戦略-JAPAN is BACK-」において、平成32年までにその実現を目指すこととしています。

JASSOでは、これらの政策を踏まえ、グローバル人材の育成等のため、様々な海外留学支援事業を行っています。

【参考】海外の大学等に在籍する日本人留学者数 (人)

昭和59年	15,246
平成元年	22,798
平成6年	55,145
平成11年	75,586
平成16年	82,945
平成21年	59,923
平成22年	58,060
平成23年	57,501
平成24年	60,138
平成25年	55,350

※文部科学省「日本人の海外留学状況」より

海外留学のための支援

1 「官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～」(給付型奨学金)

官民が協力して海外留学を支援するために創設された「グローバル人材育成コミュニティ」が運営する海外留学支援制度です。「産業界を中心に社会で求められる人材」、「世界で、または世界を視野に入れて活躍できる人材」の育成という観点から、平成26年度からスタートした制度で、企業・法人等からの支援の下、奨学金、授業料や渡航に係る費用等、返還不要の手厚い支援を行っています(支援内容はコースや留学先・留学期間によって異なります)。募集コースは以下のとおりです。



●大学生等向け

- 理系、複合・融合系人材コース
理系分野、複合・融合系分野の留学を支援。
- 新興国コース
経済成長が期待される新興国への留学を支援。
- 世界トップレベル大学等コース
世界大学ランキングで100位以内に位置する大学や、同等の教育レベルにある研究機関への留学を支援。
- 多様性人材コース
スポーツ／アート／国際協力などさまざまな分野を支援。
- 地域人材コース
地域毎に形成された産官学連携の協議会が主体となり実施

されるコース。文部科学省の協力も得て、地元企業等でのインターンシップと留学を組み合わせたプログラムを提供。

●高校生向け

- 高校生コース
「世界に挑戦」、「専門的な職業」、「社会貢献」等を焦点にした留学を支援。(アカデミック／プロフェッショナル／スポーツ・芸術／国際ボランティアの4分野)

※事業の詳細は、「トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラムサイト」をご覧ください。

●トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラムサイト
<http://tobitate.mext.go.jp/>

2 JASSOの各種奨学金

JASSOには「トビタテ！」の他にも様々な海外留学奨学金制度があります。

①「海外留学支援制度(協定派遣)」(給付型)

大学間交流協定等に基づき8日以上1年以内の期間、留学する学生を支援。

②「海外留学支援制度(大学院学位取得型)」(給付型)

海外の大学で修士または博士の学位を取得するために留学する学生を支援。

③「第二種奨学金(海外)」(有利子貸与型)

海外の大学・大学院に進学する学生を支援。

④「第二種奨学金(短期留学)」(有利子貸与型)

国内の大学等在学中に、外国の短期大学・大学・大学院に短期留学する学生を支援。

3 海外留学情報の提供

JASSOでは、インターネット、出版物、イベント等により、海外留学を希望する人が効果的に留学準備を進められるよう、様々な情報を提供しています。

「海外留学支援サイト」では、留学計画の立て方や奨学金等の基礎情報のほか、海外留学説明会等、お役に立つ情報を掲載しています。



●海外留学支援サイト <http://ryugaku.jasso.go.jp/>

NEWS 1 外国にルーツを持つ高校生へのキャリアデザイン研修「職業人と語る会」報告

■日時：2016年7月21日(木)
 ■参加者：県内高校、外国人学校、日本語指導教室に在籍する青年 44人
 ■会場：野洲文化小劇場(野洲市)

今年も外国にルーツを持つ高校生等を対象に、様々な職業人や大学生等の先輩からお話を伺う「職業人と語る会」を開催しました。参加した生徒たちからは、「日本語を学び、知識を持つことでのみ、(将来への)扉が開くということ」「卒業証書を取得することの価値」がわかったという感想や、「職業人たちみたいに頑張るって将来成功したい」というコメントを残してくれました。



また今回視察された経済団体職員の方からは、「彼らに対する印象が、みんな日本に住んでいる子どもたちであり、これからも日本で活躍してもらえるイメージが変わった」「様々なルーツを持った人たちが、個性を活かして暮らせる滋賀を経済界も含めた皆で考える必要がある」といった感想が寄せられました。

NEWS 2 外国人アーティスト絵画展「4番乗り場で20分～20 Minutes on Platform 4～」を開催

■期間：2016年8月28日(日)～9月11日(日)
 ■会場：ピアザ淡海 1階 ロビー

当協会では、県民の皆様に滋賀県内在住外国人アーティストの文化芸術作品を観賞いただき、文化芸術に対する感性を育むと共に、多様で豊かな多文化共生社会を実感していただくため、毎年ピアザ淡海口ビー(県民交流センター)を会場に、外国人アーティスト展を開催しています。今回は、アメリカのマサチューセッツ州出身で、滋賀県国際交流員のマデリン トンプソンさんによる絵画展を開催しました。マデリンさんが日本に來日してから、電車や自動車、足を使って各地を旅行しながら人物や風景をスケッチした作品を展示しました。



次回はフィリピン伝統の布「イナベル」展を開催します。(開催期間：12月4日～18日)

NEWS 3 日本語を母語としない子どもと保護者のための「未来のための進路ガイダンス2016」を開催しました。



今年も、外国にルーツを持つ高校生と大学生の先輩の話や保護者の話と県教育委員会の先生より高校進学を中心に入試や奨学金、進学に必要な経費や高校の種類などについて説明をしていただきました。ブラジル出身の大学生の先輩からは、部活動を通して様々なことを学んだお話をはじ

め、あきらめずに夢を持って頑張っ

てほしいなど会場の皆さんへ温かいメッセージをいただきました。

当協会では、6言語の進路に関する資料を作成しています。ホームページからもダウンロードできますので、是非、ご活用ください。

HP：<http://www.s-i-a.or.jp/gaikokuseki/mirai/index.htm>

■開催日・会場・参加者
 ①草津会場：草津市立まちづくりセンター
 共催：草津市国際交流協会
 9月11日(日)参加者48名
 ②長浜会場：勤労者福祉会館「臨湖」
 共催：長浜市教育委員会
 10月30日(日)参加者28名

NEWS 4 滋賀県総合防災訓練に出展

■日時：2016年9月11日(日) ■会場：彦根市荒神山公園
 ■主催：滋賀県、彦根市、愛荘町、甲良町、多賀町

毎年9月に行われる防災訓練。当協会では「防災から広げる共生のまちづくり事業」として、「災害時のやさしい日本語」を紹介しました。多言語の表示がついた非常持出袋を手にとって見て下さる方、多言語の防災パンフレットの資料を「私の住んでいるところの外

国の人がいるから」と言いながら持ち帰って下さる方など、ブースは多くの方で賑わいました。今回、展示の説明や案内、後片付けなどにボランティアにもご協力をいただきました。どうもありがとうございました。



「第21回滋賀県ミシガン州友好親善使節団」が派遣されました。

■期間：2016年8月24日～8月31日 ■参加団員：45名

今夏、名誉団長を三日月知事、団長を滋賀県商工観光労働部の山口次長として、8日間の日程で、県内各地から45名の団員がアメリカ・ミシガン州を訪問。ホームステイを通じてアメリカの家庭生活を体験し、ミシガン州の皆さんと交流されました。

ミシガン州ランシング市を訪問して

小原 奈穂美さん

ホームステイ先：ランシング市

長時間のフライトを経てアメリカに到着し、翌日知事公邸でホストファミリーとの顔合わせがありました。緊張していましたが、とてもフレンドリーで優しく、温かく迎え入れてくださいました。その後ランシング市役所でも市長が団員一人一人に声をかけてくださり、手厚い歓迎を受けました。

ホストファミリーは、長年日本からの留学生の受け入れをされており経験豊富な方でした。訪問する前から連絡をとっていただき、趣味や興味のあることを事前に確認し、滞在中の計画を立てていただきました。私が大学在学中にびわ湖の研究に携わり、環境問題や環境教育に興味があることを受け、ランシングから車で3時間ほどのMackinac Islandに1泊2日で連れて行ってくださいました。道中や現地では、五大湖やネイティブアメリカンの歴史、ネイティブアメリカンの言葉などについて教えていただきました。訪れる場所ごとにわかりやすく説明をしてくださり、観光旅行では絶対に経験できない有意義なものになりました。さらに、家の近くの小さな地ビールの醸造所でビールを飲んだり、夜にジャズフェスティバルに出かけたり、テラスでコーヒーを飲みながらゆったり会話を楽しんだり、一緒に映画を解説してもらいながら観たり、と素晴らしいホストファミリーのおかげで毎日とても充実した滞在となりました。5日間ホストファミリーと過ごし、ランシング市に滞在している方々と集まって動物園でピクニックをする企画で、他の

ホストファミリーとも交流することができました。

これまで海外で長期留学をしたことはありますが、このようにホストファミリーや現地の方々と深く関わり合う機会はあまりなく、多くの場合ホームステイをしても、サイドビジネスのような方々が多いのでどこかへ連れて行ってもらう、ということはほとんどありませんでした。この使節団では姉妹都市提携をしていることで、ホストファミリーや関係者の方々のご好意があり大変貴重な経験をさせていただいていると感じました。また、学生だけでなくどんな年齢の方でも参加できることは、とても魅力的だと考えます。姉妹都市提携はお互いに異文化交流を図り、相互理解をより深めるよいきっかけになっていると現地に赴いてみて再確認いたしました。

今回のミシガン州友好親善使節団に参加させていただいたことによって得た、たくさんの素晴らしい経験とかけがえのない出会いに深く感謝いたします。この訪問で得ることのできた人との繋がりを大切に、今後もミシガン州ランシング市との交流に貢献いたします。これからもミシガン州と滋賀県、ランシング市と大津市の交流が発展することを心より願っております。



滋賀デスクでの3年間をふりかえって

JICA国際協力推進員(滋賀県担当) 郡司 穰さん



青年海外協力隊でケニアから帰国して、ふとした縁でびわ湖のそばで働くことになり、気がつくや充実した日々が過ぎていました。

任期の3年の間に、滋賀県の担当として、たくさんの県民の方が途上国へボランティアに赴くのを見送り、またアジアやアフリカ、世界各国から滋賀に学びにくる研修員の受入れなどに関わりました。その中で、ボランティアに参加する隊員はもちろん、その隊員を送り出すご家族やご友人、地域の方々、あるいは研修員を受け入れてくださる自治体やNPO、企業、大学など多くの方に国際協力が支えられていることを実感しました。

この仕事は例えるなら、国際協力の種まきです。小学校や大学の授業、あるいは地域のイベントなど様々なところで、

日本の国際協力や私自身がアフリカで見てきたことをお話する機会もいただきました。私たちの世界が抱える難しい課題について触れることもありましたが、それでも臆せず「アフリカっておもしろそう」、「将来青年海外協力隊に行ってみよう」と興味を示してくれることを嬉しく思いました。

本当に多くのみなさまにご支援いただけたことに感謝すると同時に、今後ともみなさまに身近なJICA滋賀デスクをよろしく願いいたします。

アサンテーニ サーナ(ありがとうございました)



今、この人に Interview

タッサニーヤー サェリーさん (通称「グンさん」)

タイのチェンマイを拠点に製作されたほとんど天然染め、手織りの服をあつかう「うさとジャパン」に勤務



お互いの国を認め合うために、「知りたい」と言う思いを持って多文化を受け入れていく社会になって欲しいですね。

■日本で留学後、タイでお仕事をされ、再来日されたきっかけは？

日本の大学では日本語や日本の文化を勉強しました。卒業後はタイに戻って、できれば日本語を生かした仕事をしたいと思い、JICA (国際協力機構) に入り、国際機関のスタッフとなりました。JICA タイ研修プロジェクトがきっかけで、甲良町国際交流企画員として2008年に来日し、2年間、地域や学校でタイの紹介やタイ舞踊教室、外国料理教室などを通じて国際理解、国際交流、多文化共生のための活動をしていました。

■国際交流企画員として難しかったことは何ですか？

甲良町は人はやさしく、好きでしたね。自分で企画して発信することが多かったのですが、仕事は楽しかったです。難しかったというか、私は日本が好きで日本のことは勉強していましたが、逆にタイのことは知らないことが多いことに気づかされました。日本に来てからは自分の国のことをより深く勉強して知るようになり、自分の国の良さも知るようになりました。タイにいたら勉強しようとも思わなかったし、タイの良さも分からなかったでしょう。ありがたいと思いました。

■学生で日本に留学した時と、社会人として来日した時の日本の印象の違いは？

学生で留学していた頃は多文化の人が回りに多く、甲良町に来て初めて回りが日本人ばかりで日本の文化や生活に触れることになりました。日本では一つのことを決めるのにみんなに連絡して、段階を踏まないと進みません。調整が多いんです。「もっとそのことはディスカッションしてから進めてください」と言われます。日本人の性格だと思うのですが、それは良いところでもあり、悪いところでもありますね。日本社会での「空気を読む」というのは「みんなと合わせなさい」ということなんですね。私も今は空気

を読むようになって来ました(笑)。

■日本に来て「ともだち」をつくるのが難しかったということですが？

たぶん「ともだち」の意味がタイとは違って、タイでは今、出会ったばかりの人でも家の中に入れる関係になります。日本はまだ「知り合い」のレベルなんですね。「ともだち」はレベルが高いんです。「ともだち」と「知り合い」が違うことは今は分かりましたが、初めはお友達と思っている方の家に行っても玄関までで、なかなか家の中まで上げてもらえないことに悩みました。

■2010年にタイの織物を取り扱う会社にお勤めになりましたね。

タイの田舎に関わりたいたいという思いがありました。今の仕事はラオス等のタイの郊外に縫製の仕事をしていますので、とても良かったと思っています。仕事とは別に、地域で国際理解、多文化共生のための活動を「多文化サークル」で企画をしています。

■「多文化サークル」ではどんな活動をしているのですか？

甲良町国際交流企画員としての経験を生かして活動を続けたいと思い、2010年に地元の方と一緒に任意団体ですが、「多文化サークル」を立ち上げました。タイ料理教室やタイ舞踊、瞑想会ですね。サークルのメンバーは、ほとんど日本人で、みんな信頼できる友達で、私にとって安らげる場所です。サークルでの集まりは受発信の場所であり、悩みを言い合える場所です。タイ人だけのコミュニティの場所ではなく、いろんな国の人が混じって関わって、「国」という枠を外して「人」として「個」として付き合っていく場所なんです。

■多文化を受け入れるにはどうしたらいいのでしょうか。

タイには「マイペンライ」という文化があります。例えば失敗した時に、

● プロフィール ●

タイ出身、バンコクで育つ。子どもの頃に見た「ドラえもん」がきっかけで、日本に興味を持ち、大学(文学部日本語学科)を卒業後、来日し、さらに日本語を学ぶ。帰国後は、JICAで5年間勤務。2008年に甲良町国際交流企画員として再来日し、地域や学校で、タイの紹介、タイ舞踊教室や外国料理教室などを通じて国際理解、国際交流、多文化共生のための活動をする。2010年には任意団体「多文化サークル」を立ち上げる。現在、京都市にあるタイの手織りを扱う会社に勤務。彦根市在住。

「気にしないで！大丈夫だよ！」は相手を和ませるためにありますが、日本社会では受け取り方が難しいですね。互いにその国のアイデンティティーがあるので、それぞれの国を尊重し合うことが大事だと思います。「知りたい」と言う思いを持って多文化を受け入れて欲しいですね。外国人が話しやすい場所や楽しくなる場所を作ってほしいですね。それが「多文化サークル」の思いなんです。「行きたい場所」があって「知る」きっかけになるんだと思います。

■今後の夢は？

国際理解をすすめるには、衣食住といった身近な暮らしにアクセスすることだと思っています。そういう意味では、今行っているような外国料理教室は、日本人にも興味を持ってもらえるので、その国の料理と合わせて国の暮らしの様子もお話することで国を知ってもらえます。服や言葉もその一つのツールですね。やはり、国をわかりやすく知っていただくには、暮らしに溶け込むようなツールが、とても大事だと思っています。

将来的にはタイでの生活を拠点にしながら、タイと日本を行き来して、お互いのことを知ってもらえるような活動をしていきたいです。そのことで、今の多文化サークルのような活動が、いろんな人たちによっていろんな場所で行われていくことになれば素敵ですよ。

おしえて 世界のこ

ビール1つとっても、ラガーにエール、スタウト・・・など作り方や種類、その国の風土にあった愛されるビール、お酒があります。今回は、最初一杯や定番のお酒、おつまみなど、それぞれの国の飲み方について聞いてみました！

テーマ

「お酒の飲み方、乾杯は？」

■ルワンダ

丸山 恵さん(青年海外協力隊)

みんなビールが好きです。自宅でご飯を食べてからバーに飲みに行くのがこちらでは普通ようです。顔色から酔っているかどうかはわからないので、目の充血具合で確認します(笑) オススメのおつまみは、ジンガロという、モツの串焼きです。

■ドミニカ

吉井 博さん(シニア海外ボランティア)

乾杯は日本と同様でビールが多く、一部女性はジュース、炭酸飲料となります。一緒に飲むメンバーは、職場の同僚、友達、家族で、場所は、パーティ会場、ディスコ、売店の軒先、自宅で食事をしながらです。特徴は音楽を大音響で鳴らすことと、当国発祥のメレンゲやパチャータを踊る事です。当国はラム酒(ロン)が有名です。



▲国立農業研究所職員のクリスマスパーティ

■中国

橋本 明郎さん(滋賀県湖南省経済交流駐在員)

最初の乾杯から白酒(アルコール度数52度を超える独特の蒸留酒)が好まれます。特に接待では白酒と大皿料理を一緒にたしなみます。お酒を飲むときは、家族、友人、仕事のいづれにしても大人数が喜ばれ、一人でお酒をたしなむ習慣はまだ少ないようです。お酒のおつまみには、落花生や肉の燻製などが定番です。

■ウガンダ

前川 哲成さん(青年海外協力隊)

ウガンダでは、日本と同じように最初一杯はビールで乾杯することが多いです。また、お酒を飲むのは友人同士というのが大半でレストランやバーでお酒を楽しみます。家族と家でお酒を飲むということはほとんどありません。ポークジョイントと呼ばれる豚肉料理が出るレストランで肉を片手に、CLUBというウガンダで醸造しているビールを飲むのが私の一番のオススメです。

■ブラジル

西堀 恵子さん(日系社会青年ボランティア)

ブラジルではサトウキビの蒸留酒であるカシャーサというお酒をライムで割ったカイピ

リーニャが有名です。乾杯一杯目はそれぞれ好きなものを頼みますがやはりビールが人気です。木曜日ぐらいから週末の雰囲気が出て土曜日まで賑わいます。サッカーのある日は大盛況。友達と、恋人と、仕事仲間とにぎやかに、時には一人でしみりと…。乾杯のときはポルトガル語で「健康」という意味の「Saúde」で乾杯！お酒が好きそうな人が多いですが日本ほど泥酔している人は見ません。

山根 孝仁さん(日系社会青年ボランティア)

ブラジルの皆さんがよく飲むお酒は何といってもビールです。日本の発泡酒に近い味でとても飲みやすく、定番のビールだと1缶3リアル(94円)で飲めます。お店の外にテ



ブルを置くレストランが多いのも特徴で、暑い日に外で飲むビールの味は格別です。

■ケニア

大森 聖朗さん(青年海外協力隊)

珍しいお酒としては家庭で作られる「ブサ」というトウモロコシの粉を発酵させたお酒もあります。日本のようなビールもあり、そのまま飲むことも多いですが、コーラなどの炭酸飲料で割って飲む変わった習慣もあります。乾杯については日本と同じような感じですが、部族ごとの乾杯の仕方もあるそうです。

■ベトナム

藤井 光さん(青年海外協力隊)

ベトナムでの乾杯は、主にビールです。友達、同僚、親戚など何かとよく集まり食事をしながら飲んでいますが、女性が酒に酔うのはあまりよく思われないようです。お酒やビール、お茶を飲むときは、コップに大きな氷を入れて飲むのが一般的ですが、すごく薄まります。また、ベトナム人はみんな歌う事が大好きで、いつも飲みながらカラオケで歌っています。

■モロッコ

濱中 誠さん(シニア海外ボランティア)

任国モロッコはムスリム(イスラム教徒)の国なので、飲酒は禁止されています。しかし、ぶどうの栽培に適した地方にはワイナリーもあり、大きな街には外国人向けのバーやひっそりとお酒が売られている店もあります。酔って街中を歩くことはマナー違反ですが、お酒を購入していても咎められることはなく、モロッコの人々の寛容さを感じることが出来ます。

●会員募集のご案内

県民の皆様の当協会の活動に対する理解と幅広い参加をいただくために会員を募集しております。国際交流や多文化共生地域づくりに関心をお持ちの方のご入会をお待ちしております。

【会員特典】

- ・当協会主催イベント参加費の割引
- ・県内外国料理レストラン、琵琶湖汽船、旅行会社等の利用割引、優待等
- ・当協会情報誌のお届け
- ・県内イベント案内のメルマガ配信
- ・国際情報サロン図書等や国旗の貸出サービスあり

【会費】

- ・学生会員 1口 年額 1,000円
- ・個人会員 1口 年額 2,000円
- ・団体会員 1口 年額 10,000円

<現在の会員数>

- ・個人会員 311人
- ・団体会員 91団体

(ともに平成28年10月31日現在)

・新規入会

個人7人

(平成28年7月1日~平成28年10月31日現在) ご入会ありがとうございました。

ピアザ淡海1階の
パスポートセンターで
パスポート申請をされる皆様へ

(公財)滋賀県国際協会では、パスポートを申請される皆さまの便宜を図るため、ピアザ淡海1階で、パスポート申請用の写真撮影を行っています。

どうぞ、ご利用
下さい。



外国人向け情報紙「みみタロウ」を以下の店舗に設置いたしております。ご利用ください。

- イオン長浜(専門店側入口に入って左)
- イオン近江八幡(1Fセントラルコート内)
- イオン草津(イオン北入口(琵琶湖岸・守山側)に入って左)

西洋料理 ロジェ・ソバージュ

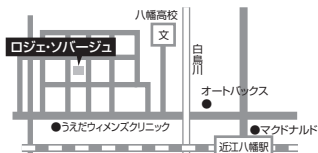
小さな子供を連れた家族でも気軽に西洋料理を楽しんでほしいと、フランス版家庭料理をリーズナブルに提供しています。調理からサービスまで全てシェフ1人でやることでコストを抑えられるよう奮闘しています。オードブル盛り合わせ、本日のスープ、お魚料理、お肉料理、デザート、コーヒーまたは紅茶がついて1,500円(税別)。お魚料理は海の幸と真鯛の詰め物、お肉はサーロインのピカタのグラタン仕立て。



会員特典:ソフトドリンク1杯サービス

他のサービスとの併用はできません。

住所:近江八幡市堀上町99-12
電話:0748-36-8123
営業時間:ランチ11:00~14:00
ディナー17:00~21:00
定休日:不定休



ドイツレストラン ヴウルツブルク

本物のドイツの味を皆様にも!!
ただ今冬のおすすめ料理として、「南ドイツのチーズフォンデュ」や大きなフライパンで提供する豪快なデザート「カイザーシュマーレン」などをご用意しております。冬の温かい料理をぜひお楽しみ下さい。



会員特典:5%飲食代金割引(1組6名様まで) ※クレジットカード利用不可

住所:大津市由美浜5番地
電話:077-526-3500 FAX:077-526-3539
E-mail:wurzburg@mx.biwa.ne.jp
URL:http://www.biwa.ne.jp/~wurzburg/
営業時間:ランチタイム11:00~14:30
ディナータイム17:00~22:00
(オーダーストップ21:30)
定休日:不定休



Siam Gallery サヤムギャラリー



「微笑みの国・タイ王国」に癒されてみませんか?サヤムギャラリーでは、タイ語・タイ料理・タイカルチャーの各種教室を予約制にて承っております。タイ料理は「サヤムエRAWAN」で、ランチ(水~土曜)とディナー(4名様以上の予約制)をお楽しみいただけます。タイを感じていただける企画満載のお店です。



お問い合わせはサヤムギャラリー(塚本)まで。

会員特典:各種教室料金・飲食代10%OFF

住所:東近江市八日市金屋2-7-12
電話:0748-22-0422 携帯:090-1131-9344
URL https://www.facebook.com/Saruchalovecooking
https://www.facebook.com/SiamErawan2556
※事前に電話で予約をお願いします。



ミシガン州立大学連合日本センター

<英語プログラム受講生募集!!>

【クラス】一般コース※高校生以上対象
・Runway・English Steps・What's Going On?
・Journeys in English
帰国子女クラス※概ね小学生~中学生対象
イングリッシュ・ステップスJr.※中学生対象
【期間】2016秋季 ~12月17日(土)
2017冬季 1月10日(火)~3月18日(土)※予定
★定員に余裕のある場合は、学期途中でも受講可能です。
【教室】ミシガン日本センター(彦根市松原町)
草津市立市民交流プラザ(草津市野路)
その他にも、集中講座のS.P.A.C.E.やこども英語教室も開講しております。
詳しくは当センターのホームページをご覧ください。



アメリカからの留学生との交流や共同生活などを体験しながら、集中的な英語学習を行うことができます。詳しくは当センターホームページまで。

会員特典:受講料5%OFF

※お申し込み時にSIA会員であることをお申し出ください。

住所:彦根市松原町1435-86
電話:0749-26-3400 FAX:0749-24-9356
URL:http://www.jcmu.net E-mail:sifah@mx.bw.dream.jp
業務時間:月~金8:30~17:30 土 8:30~17:15 ※クラス開講期間のみ(日・祝日休み)



トラベルコーナー

会員証を提示いただきますと、割引特典がご利用いただけます。お申込・お問い合わせの際には滋賀県国際協会の会員であることをお申し出ください。

東武トップツアーズ 滋賀支店

2015年4月1日 トップツアー株式会社と東武トラベル株式会社は、東武トップツアーズ株式会社として生まれ変わりました。お客さまの信頼できる旅のパートナーとしてWarm Heartで歩きはじめています。

家族旅行、職場のご旅行、団体旅行など、お気軽にご相談ください。

会員特典

- 国内パッケージツアー:トップツアー 基本旅行代金の5%割引
- 海外パッケージツアー:JALPACK 基本旅代金の5%割引

住所:525-0031
草津市若竹町17-10 KB21 2階
電話:077-565-0109
FAX:077-565-0112
E-mail:
yasutaka_kume@tobutoptours.co.jp
URL:http://www.tobutoptours.co.jp/
営業時間:9:20~18:00
定休日:土・日・祝



琵琶湖汽船株式会社 ミシガンクルーズ



びわ湖の南湖を周遊する、赤いパドルが目印の外輪船。湖国大津の玄関口・大津港の他、びわ湖大津プリンスホテルのあるにおの浜観光港やびわ湖大津館のある柳が崎湖畔公園港にも寄港するので、三井寺や石山寺、比叡山と組み合わせるとお手軽にびわ湖遊覧を楽しめます。雄大なびわ湖の景色の他、観光案内やライブショーもあり、大満足のクルーズタイムをお過ごし頂けます。冬には飛来するコリカモメもご覧頂けます。

会員特典:ミシガンクルーズ 乗船料10%割引

本人含め5名様まで 企画商品・セット商品・指定量などは除く

住所:大津市浜大津5丁目1番1号
電話:予約センター077-524-5000(9:00~17:00)
FAX:077-524-7896 http://www.biwakokisen.co.jp/

SIA しーあ メンバーズ

Shiga Intercultural Association
for Globalization Member's

SIAメンバーズ各店より滋賀県国際協会会員の皆さまに会員相互の交流を目指して会員特典を提供いた
だいております。特典利用の際は会員証を提示して
ください。

お店コーナー

中華料理 オーパスワン



☆冬のおすすめコース
☆お一人様3,000円
前菜盛り合わせ、エビのチリソース
牛肉ときこのオイスターソース
土鍋料理(鶏肉・肉団子・白菜・春巻・しいたけ)
ミニ担担麺or炒飯
デザート(杏仁豆腐・ごま団子)
+1,500円で飲み放題(2時間)
ただし4名様以上

会員特典:会員証提示でソフトドリンク1杯サービス

住所:野洲市市三宅2531 アルテールなのい1階
電話&FAX:077-586-6028
営業時間:ランチ11:00~14:00
ディナー17:00~22:00
(ラストオーダー21:30)
JR野洲駅徒歩5分 駐車場完備
定休日:水曜日



TOKI-DOKI-PERU ペルー雑貨の店

ペルーのカラフルな織物を使ったペンケースや
ペットボトルケースなどを初め、アルパカのセーター
やショール、などが人気です。また、マチュピチュ
やナスカ、マンコラのTシャツなどもあります。気
軽に見に来て下さい。お誕生日や記念日のプレゼン
ト、また、趣味の雑貨として、利用して下さい。



会員特典

ペルー料理の紹介や試食、購入された方にはペルーの民族人形のポー
ルペンをプレゼントします。ペルー旅行を考えておられる方には、見所
や日程などのサポートをします。

住所:滋賀県近江八幡市上田町183-48
電話:090-5126-4636
E-mail:carloschocope@hotmail.com
営業時間:10:00~21:00
(電話を入れて下されば、時間外でもお店を開けます。)
定休日:月曜日



ふれあいアートスクール

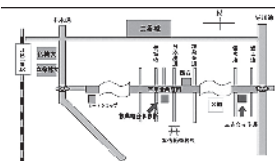


2016年3月にて震災支援コンサートは終了いた
しました。5年間のご支援ありがとうございました。現
在「教会堂で聴くクラシックギターコンサート〜アン
タルシアの風〜」のシリーズで京都府、滋賀県にて開催中です。また小さな
「街角コンサート」12月は京都三条(地図)にて6日(火)午後6時より、高
島市自宅サロンにて11日(日)午後3時半より開催します。入場料は、京都
500円、自宅サロン1,000円です。いずれもドリンクサービス付。

- 講座と受講料/クラシックギター(月7,000円)1レッスン4,000円
絵画(月2回5,000円 1回3,000円)
- 開講場所/①近江今津 ②京都(下記地図) ③膳所
- 開講日/①第1・2月木金(ギター) 絵画は応相談
②第1・3火(ギター・絵画) ③第1・2土(ギター) 第1・3水(絵画)

会員特典:体験レッスン
通常1,500円を1,000円(絵画)
通常4,000円を1,000円(ギター)
入会時 谷本正夫 CD「やすらぎの時」進呈

住所:高島市今津町日置前383-82
TEL/FAX:0740-22-5622



屋外広告 ネクスト



屋外広告看板(ロードサイン)の企
画提案、製作、取付設置工事、保守メ
ンテナンス等クオリティの高い広告
宣伝のお手伝いをいたします。

ロードサインにより、誘導、商圏拡大、ブランド化、最大限効果
が発揮できるようにご提案いたします。またお客様のニーズにお
応えて調査及び開発も致します。ご希望のエリア内、こちらか
らエリアのご提案も致します。

会員特典:初回化粧料10%割引

住所:高島市今津町名小路1-6-9
電話:0740-22-3131
営業時間:9:00~18:00
定休日:日曜、祝日



ブラジル・スーパー スキナ ブラジル Skina Brazil



ブラジル直輸入の食品や雑貨がいっぱ
い!(ペルーやフィリピンの食品などもあり
ます。)

土・日曜日は、鶏の丸焼きの販売もして
います。日本語を話せるスタッフもいま
すので、ぜひ、お立ち寄りください。

会員特典:お買い物5%OFF



【湖南店】
住所:湖南省岩根中央1-51
電話:0748-72-5775
営業時間:火~金曜日:10:00~21:30
土・日曜日:9:00~21:30

【東近江店】
住所:滋賀県東近江市林田町1464-1
電話:0748-72-2283
営業時間:火~金曜日:10:00~21:00
土・日曜日:9:00~21:00